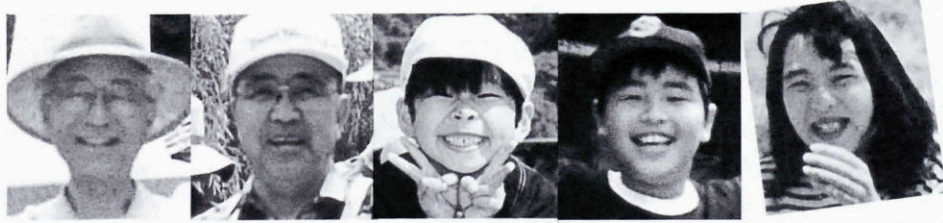


ゆやのわいわいスナップ!



わたしのクラスは、短所もあるけどとも友情深いクラスです。五月の初めごろに、クラス目標を決めました。クラスのみんなのアンケートの結果を見た時びっくりしました。長所もあるけど、短所も結構ずら〜とあるので、しかし、それにもめげず、クラスに一番合う目標を時間をかけて作り上げました。

「いつでも、ネバーギブアップ、蒼き流星のように輝く友情深いクラス」これが私たちのクラス目標です。みんなが考えたこの目標で、一年間、

くらすめ〜る

学級通信

菱海中学校 1年2組

担任：大賀 昭文 先生

生徒：30名

わたしの仲間!



がんばっていろいろと思います。ところで、私のクラスは、とてもユニークです。一人が笑い出したら止まらない、そんなクラスです。時には、先生も一緒に笑い出すくらいです。

しかし、話し合いなどをする時には、まじめです。笑いあり、時には真剣。私は、こんなけじめのある楽しいクラスの仲間を、とても誇りに思っています。

石井 亜弥
(一年二組代表)

暮らしのワンポイント

犬や猫を飼う場合、近所に迷惑をかけるマナーを教えこむことが大切です。犬は、生後二ヶ月くらいから、「よし」「だめ」「まて」などの基本的な命令を理解させ、三〜四ヶ月ごろから社会的なルールを身につけます。

散歩のときは引き綱を短めにしっかりと持ち、犬にいつも同じ側を歩かせます。前や横に飛び出すことが多ければ、綱を強く引いて人間の歩調に合わせて歩くことを覚えさせましょう。

ペットのしつけ

しかるだけでなくほめることも!

犬や人に吠えたりうなったりした場合も綱を引き、「だめ」としかり、行儀よく散歩が出来るようにしつけます。

「吠え声がうるさい」と近所から苦情を受けてしまった場合はどうすればいいのでしょうか。理由のないむだ吠えをやめさせるには、しかることは逆効果。犬に「よし、わかった。やめ」と声をかけ、やめたら「よしよし」と体をなでてほめてやります。これを繰り返してあげると、犬は「よしよし」と吠えを繰り返さず、むだ吠えをしなくなるはず。犬と違い、猫は生来の自由主義者。飼い主の命令に従って喜びを感じる動物ではありません。しかるより、行儀よくできたときにほめることが大切です。

猫を放し飼いにすると、近所に「迷惑をかける」とひと声かけて気配りをしておくことも必要。庭に入り込んだり悪さをしたりしたら追いつめてもらうように言っておきます。それでも庭草を荒らしたり、オスの場合白はテリトリのアピールのためにおしっこをするなど、迷惑をかけてしまうことがあります。近隣から苦情を受けたときは、猫の通り道をふさいだり、市販の忌避剤スプレー(猫の嫌いな臭い)を利用したりして猫の行動範囲を制限するよう工夫をしましょう。

